

~~~~~  
学 会 消 息  
~~~~~

(2020年1月～12月)

○総 会

日 時 5月27日（水） 教授会終了後
場 所 オンライン開催
議 題 2019年度事業経過報告・決算報告
2020年度事業計画・予算案
その他

○講 演 会（商学部・商学会共催）

日 時 11月11日（水） 10時40分～12時10分
場 所 第2学舎A501教室
報告者 櫻井 久勝氏（公認会計士・監査審査会 会長）
テーマ 「経済社会を支える会計と監査」

○研 究 会

日 時 11月18日（水） 13時～16時10分
場 所 オンライン開催
報告者 大川 裕介氏（本学商学研究科博士課程後期課程）
テーマ 「地方公会計データを用いたストック情報の分析－全国の市町村における類似団体比較－」
報告者 高見 啓一氏（本学商学研究科博士課程後期課程）
テーマ 「商業高校におけるアントレプレナーシップ教育先行研究レビュー」
報告者 原 拓志氏（商学部教授）
テーマ 「技術システムの安全と組織マネジメント」
報告者 佐伯 靖雄氏（商学部准教授）
テーマ 「テスラの事業戦略研究・序説」

〈著書〉

- 岩崎 拓也 『簿記入門演習テキスト』(共著) 国元書房, 3月刊。
 岡 照二 『簿記入門演習テキスト』(共著) 国元書房, 3月刊。
 奥 和義 『社会科学入門』(共著) ミネルヴァ書房, 3月刊。
 『地方創生－新たなモデルを目指して－』(共著) 創成社, 3月刊。
 乙 政 正太 『簿記入門演習テキスト』(共著) 国元書房, 3月刊。
 齊 野 純子 『簿記入門演習テキスト』(共著) 国元書房, 3月刊。
 佐 伯 靖雄 『2019年度市内企業・法人の動向分析等にかかる調査・研究報告書(茨木市受託研究)』(編著) 立命館大学OIC総合研究機構地域情報研究所, 3月刊。
 笹 倉 淳史 『簿記入門演習テキスト』(共著) 国元書房, 3月刊。
 馬 場 英朗 『簿記入門演習テキスト』(共著) 国元書房, 3月刊。
 矢 田 勝俊 “Advances in Artificial Intelligence –Selected Papers from the Annual Conference of Japanese Society of Artificial Intelligence (JSAI 2019)”(共編著) Springer International Publishing, September.

〈分担執筆〉

- 奥 和義 「社会科学とは何か」奥和義・高瀬武典・松元雅和・杉本竜也著『社会科学入門』序章, ミネルヴァ書房, 1-10ページ, 3月刊。
 「経済学とは何か」同上書, 第1章, 13-41ページ。
 「ケインズ経済学の思想と経済学」同上書, 第2章, 43-69ページ。
 「現代経済学の思想と経済学」同上書, 第3章, 71-100ページ。
 「マルクス経済学の思想と経済学」同上書, 第4章, 101-122ページ。
 Curtis H.Kelly “The Need to Socialize while Social Isolating: Group Surfing on Virtual Waves” Kelly, C., Murphey, T. *MindBrainEd Think Tank+: The Brain and Emergency Online Language Learning* (6) 6. JALT Mind, Brain, and Education pp.9-17. June.
 佐 伯 靖雄 「地域自動車産業の類型化と人口減少下の東北地方自動車産業」『地域自動車産業論の展開：東北地方における中核完成車企業と地場企業の結合関係』序章, JSPMI-ERI 19-4-8, 一般財団法人機械振興協会経済研究所, 1-5ページ, 3月刊。
 「本調査報告の論点整理」『地域自動車産業論の展開：東北地方における中核完成車企業と地場企業の結合関係』終章, JSPMI-ERI 19-4-8, 一般財団法人機械振興協会経済研究所, 47-49ページ, 3月刊。
 「2019年度調査・研究事業のねらいと到達点」(編著)『2019年度市内企業・法人の動向分析等にかかる調査・研究報告書(茨木市受託研究)』立命館大学OIC総合研究機構地域情報研究所, 1ページ, 3月刊。
 「経済政策としての企業誘致の見とおし再考：実証面からの検証」同上書, 3-10ページ。
 杉 本 貴 志 “The Commitment of Cooperative Workers to the Movement: The Case of Japanese Consumers Co-op”(co-authored), Rajasekhar, D., Manjula, R., Paranjothi, T. eds. *Cooperatives and Social Innovation: Experiences from the Asia Pacific Region*, Springer, pp. 201-213. October.

〈分担執筆〉

- 高屋定美 「貨幣の形態進化と信頼の深化」 鎮目雅人編著『信用貨幣の生成と展開』第10章、東京大学出版会、389-421ページ、8月刊。
- 崔相鐵 「チャンネルのマネジメント」 石井淳蔵・廣田章光・清水信年編著『1からのマーケティング・第4版』第7章、碩学舎、93-107ページ、1月刊。
- 辻美枝 「国内源泉所得(3) - 投資性所得」 村井正編著『入門国際租税法 改訂版』第8章、157-198ページ、清文社、4月刊。
「国内源泉所得(5) - 不動産等の貸付け・譲渡収益」 同上書、第10章、219-228ページ。
- 徳永昌弘 “Foreign Direct Investment in Transition Economies: Its Determinants and Macroeconomic Impacts” (co-authored) Iwasaki, Ichiro (ed.), *The Economics of Transition: Developing and Reforming Emerging Economies*, Chapter 9, Routledge, pp.285-327, April
“Regime Change and Environmental Reform” Iwasaki, Ichiro (ed.), *The Economics of Transition: Developing and Reforming Emerging Economies*, Chapter 10, Routledge, pp.329-373, April.
- 中 道 靖 “Development and Possibilities of MFCA as a Tool of Sustainability Management: In View of Japanese, German and Some Asian Experiences”, Chapter5, in K. Kokubu and Nagasaka, Y., *Sustainability Management and Business Strategy in Asia, Japanese Management and International Studies-Vol.16*, pp.65-80, World Scientific Publishing Co. Pte. Ltd August.
「51 マテリアルフローコスト会計」野口昌良・清水泰洋・中村恒彦・本間正人・北浦貴士編『会計のヒストリー80』中央経済社、144-145ページ、4月刊。
- 西村成弘 「知的財産権と経済成果——審判による秩序形成」 小林延人編『財産権の経済史』第6章、東京大学出版会、175-218ページ、8月刊。
- 藤岡里圭 「着物の流行と百貨店の役割」 島田昌和編『きものとデザイン—つくり手・売り手の150年—』第7章、ミネルヴァ書房、167-188ページ、5月刊。(二宮麻里との共著)。
- 細見正樹 “Mentoring in Japan: A systematic review and conceptual model (with T. Sekiguchi & F.J. Froese)” In P. Kumar, P. Budhwar (eds.) *Mentorship-driven talent management: The Asian experience*, Emerald Publishing, pp.43-66, June.
- 吉田友之 「国際商取引契約とインコタームズ」(一社)国際フレイトフォワードーズ協会教育委員会編『国際複合輸送業務の手引(第10版)』(一社)国際フレイトフォワードーズ協会、65-90ページ、10月刊。

〈論文〉

- 荒木孝治 「日本と中国における抹茶レシピの嗜好の分析」(共著)『関西大学商学論集』第65巻第1号、関西大学商学会、1-27ページ、6月刊。
「統合報告書が投資意思決定に及ぼす影響について - ESG格付けを通じた分析 -」(共著)『産業経理』第80巻第3号、(一財)産業経理協会、81-92ページ、10月刊。

〈論 文〉

- 石田和之 「固定資産税における大規模償却資産の特例と税源の効率的な利用」『関西大学商学論集』第64巻第4号, 関西大学商学会, 1-17ページ, 3月刊。
- 岩本明憲 「価格変更戦略の理論的フレームワークの構築－高価格戦略と低価格戦略の識別－」『マーケティングジャーナル』第39巻第3号, 日本マーケティング学会, 89-103ページ, 1月刊。
- 宇恵勝也 「銀行サービスの質の利子率シグナルとCSRシグナル」『関西大学商学論集』第65巻第3号, 関西大学商学会, 1-18ページ, 12月刊。
- 小井川広志 「化粧品原料オイルとしてのパーム油の可能性と課題」*Cosmetology* Vol.28, 191-198ページ, 9月刊。
「SME Policies of Malaysian Government: A Historical and Functional Examination」『関西大学商学論集』第65巻第3号, 関西大学商学会, 19-42ページ, 12月刊。
- 太田浩司 「ToSTNeT買付による自社株買の実態」『関西大学商学論集』第65巻第3号, 関西大学商学会, 43-68ページ, 12月刊。
- 岡照二 「生物多様性保全のための会計研究－文献レビューを中心に－」『関西大学商学論集』第65巻第2号, 関西大学商学会, 1-11ページ, 9月刊。
- 奥和義 「グローバル化と地方活性化」橋本行史編著『地方創生－新たなモデルを目指して－』創成社, 38-59ページ, 3月刊。
「WTO設立以降の教育サービスの国際化と日本の高等教育」『関西大学経済論集』第70巻第1・2号, 関西大学経済学会, 17-39ページ, 9月刊。
- 乙政正太 “Management earnings forecasts as a performance target in executive compensation contracts”, (co-authored) *Journal of Accounting, Auditing, and Finance*, Vol.35, No.1, pp.139-167, January. 【査読付き】
- 木村麻子 「原価企画の今日的課題と対応に関する実態調査」(共著)『産業経理』第80巻第2号, (一財)産業経理協会, 168-187ページ, 7月刊。
- Curtis H.Kelly “The Boy Who Always Left Class”. *MindBrainEd Think Tank+: Stories about Experiences that Changed Us as Language Teachers* (6)1. JALT Mind, Brain, and Education pp.31-33, January.
“My Geometry Class Insight”. *MindBrainEd Think Tank+: The Role of Self-Efficacy in the Language Classroom* (6)2. JALT Mind, Brain, and Education pp.30-33. February.
“Educators Engaged in Adult Education”. *MindBrainEd Think Tank+: Professional Development to Learn More about the Brain* (6)4. JALT Mind, Brain, and Education pp.5-6. April.
“The Brain Connection: The Strange World of Memory and Learning”. *The English Connection* (24), 1. Korea TESOL. pp.32-33. March.
“Dealing with Bad Behavior in Class”. *The English Connection* (24) 2. Korea TESOL. June.

〈論 文〉

Curtis H.Kelly

“I read this interesting article a couple years ago!” *MindBrainEd Think Tank+: Missed in 2018: Great articles brought back* (6)8. JALT Mind, Brain, and Education pp.5-9. August.

“Chapter 4: Some Principles for Interactive Task Design: Observations from an EFL Materials Writer”. *Using Tasks in Second Language Teaching: Practice in Diverse Contexts*. UK: Multilingual Matters. pp.49-64. August.

“Teaching with Zoom: Advice from the Brain”. *The English Connection* (24), 3. Korea TESOL, September.

“The Think Tank We Always Wanted to Do”. *MindBrainEd Think Tank+: Predictive Processing: The Brain's Way to Manage Perception, Language, and Learning* (6)10. JALT Mind, Brain, and Education pp.5-6, October.

“Predictive Processing: The Grand Unifying Theory of the Brain”. *MindBrainEd Think Tank+: Predictive Processing: The Brain's Way to Manage Perception, Language, and Learning* (6)10. JALT Mind, Brain, and Education pp.12-18, October.

“Grammar: The Conundrum We Love and Hate. *MindBrainEd Think Tank+: L2 Grammar and the Brain* (6)11. JALT Mind, Brain, and Education pp.5-6, November.

“What Every Language Teacher Should Know about Student Depression”. *MindBrainEd Think Tank+: Causes and Conditions of Depression in Learners* (6)12. JALT Mind, Brain, and Education pp.7-12, Desember.

“Nondependent Learners: Adults Coming Back to School.” *The English Connection* (24), 4. Korea TESOL, Desember.

上 妻 京 子

「気候関連リスク情報の開示と監査上の課題」『産業経理』第80巻1号、95-107ページ、4月刊。

齊 野 純 子

「収益認識における『履行義務の充足』と実現概念」『会計』第197巻第5号、森山書店、42-55ページ、5月刊行。

佐 伯 靖 雄

「人口減少社会における自治体の経済政策の考察：大阪府茨木市の事例」『地域情報研究』No.9, 立命館大学OIC総合研究機構地域情報研究所, 36-70ページ, 3月刊。
「東北地方における自動車産業集積の現状分析」『経済論叢』Vol.194, No.2, 京都大学経済学会, 75-89ページ, 4月刊。

“Various Aspects of Japan’s Rural Automotive Industry”『関西大学商学論集』第65巻第1号, 関西大学商学会, 29-44ページ, 6月刊。

「COVID-19禍におけるわが国自動車産業」『機械振興協会経済研究所小論文』Vol.10, 一般財団法人機械振興協会経済研究所, 1-5ページ, 6月刊。

「COVID-19禍におけるわが国自動車産業」『工作機械』No.248, 一般社団法人日本工作機械工業会, 4-8ページ, 6月刊 (転載)。

「自動車部品メガ・サプライヤーのASEAN事業戦略：デンソーのタイ, マレーシア法人の事例研究」『関西大学商学論集』第65巻第3号, 関西大学商学会, 69-86ページ, 12月刊。

〈論文〉

- 高井啓二 “Incomplete-data Fisher scoring with steplength adjustment” *Statistics and Computing*, Vol.30, No.4, pp.871-886, July.
- 高内一宏 “Consumer-benefiting transport cost: The role of product innovation in a vertical structure,” (co-authored) *Discussion Paper* No.2017 (Revised No.1911), Graduate School of Economics, Kobe University, 9月刊。(ディスカッション／ワーキングペーパー)
 “Endogenous transport price, R&D spillovers, and trade,” (co-authored) *MPRA Paper* No.102391, University Library of Munich, Germany, 8月刊。(ディスカッション／ワーキングペーパー)
- 高屋定美 「EUの結束は綻びるのか? —ブレグジット、COVID-19に揺れるEU」『国際問題』第696号, 日本国際問題研究所, 19-29ページ, 11月刊。
- 千葉貴宏 「サービスにおけるオススのパーソナライゼーションに対する消費者の評価」『マーケティングジャーナル』第40巻第1号, 日本マーケティング学会, 19-30ページ, 6月刊。
- 辻美枝 「外国子会社株式の譲渡損益と法人税課税」『税研』第209号, 日本税務研究センター, 25-29ページ, 1月刊。
 「年金に対する課税のあり方 個人年金を中心に」『税研』第213号, 日本税務研究センター, 57-63ページ, 9月刊。
- 徳常泰之 「損害保険会社と格付情報 - 再保険と財務的健全性 -」『保険学雑誌』第650号, 65-84ページ, 日本保険学会, 9月刊。
- 徳永昌弘 “Japan’s Foreign Direct Investment in Russia: A Big Return from a Small Opportunity” (co-authored) *Eurasian Geography and Economics*, Vol.61 (3), pp.240-265, January.
 «Истоки и предпосылки протеста коренных малочисленных народов Ямало-Ненецкого автономного округа» (соавтор), *Социологические Исследования*, No.11, с.76-83, [“Origins and Backgrounds of Indigenous Resistance in the Yamal-Nenets Autonomous District” (co-authored) *Sociological Studies*, No.11, pp.76-83, November.]
- 中寫道靖 “The Need of Management Accounting for Problem-Finding to develop Management Accounting for Sustainability”, *KANSAI UNIVERSITY REVIEW OF BUSINESS and COMMERCE*, No.19, pp.1-13, March.
- 中寫道靖 「コストマネジメントにおける四要素機能基準原価計算の有用性」中寫道靖・田中雅康)『原価計算研究』第44巻第2号, 日本原価計算研究学会, 26-36ページ, 9月刊。【査読付き】
- 西岡健一 「マーケティング視点による製造業のサービス化アプローチ」(共著)『国民経済雑誌』221巻2号, 57-72ページ, 2月刊。
 「製造業のサービス化における価値づくりの変化」(共著)『標準化と品質管理』73巻3号, 3-18ページ, 3月刊。

〈論 文〉

- 西岡 健一 “Classifications of Manufacturers' Servitization Approaches in Japan: Current status and future research issues”, (co-authored) *Conference Proceedings of Icserv2020*, pp.42-45, March.
- 西村 成弘 「明治中後期の技術市場と大阪—苳織機関連特許の分析から—」『研究双書第170冊』(「近代関西経済の発展とアジア」), 関西大学経済・政治研究所, 21-40ページ, 3月刊。
- 朴 泰勲 “Effects of intrafirm Scientific research and ego networks on relationship between interfirm community networks and innovation performance”, *Proceedings of 2020 Korea Association of Global Trade & Management International Webinar*, August.
- 英 邦広 「金融政策と格差問題に関する一考察」『関西大学商学論集』第64巻第4号, 関西大学商学会, 19-34ページ, 3月刊。
「日本における金融政策と所得・消費格差に関する一考察」『関西大学商学論集』第65巻第3号, 関西大学商学会, 87-102ページ, 12月刊。
- 馬場 英朗 「コレクティブ・インパクトを推進する公共調達手法としての競争的対話」『公共経営とアカウンタビリティ』第1巻第1号, 政府会計学会, 12-23ページ, 3月刊。【査読付き】
「公共経営における財務指標活用の可能性－吹田市のケースからみた公会計情報の有用性検証－」(共著)『関西大学商学論集』第65巻第1号, 関西大学商学会, 45-58ページ, 6月刊。
- 藤岡 里圭 *The Formation of a Technology-Based Fashion System, 1945-1990: The Source of the Lost Competitiveness of Japanese Apparel Companies*, *Enterprise and Society*, Doi: <http://doi.org/10.1017/eso.2019.78>, pp.1-37, March (with Pierre-Yves Donzé).
- 細見 正樹 「健康経営および治療と仕事の両立—産業保健学および組織行動論の視点から」(共著)『経営行動科学』第31巻第3号, 117-131ページ, 3月刊。
- 水野 一郎 「堺市における中小企業の現状と課題」『なにわ大阪研究』2号, 1-19ページ, 3月刊。
「多様な付加価値を適切に社員に分配する」『企業会計』Vol.72, No.7, 46-54ページ, 7月刊。
- 宮崎 慧 “Dynamic two stage modeling for category-level and brand-level purchases using potential outcome approach with Bayes inference”, (co-authored) *Journal of Business & Economic Statistics* (in press)
- 宮下 真一 「消費財産業のサプライチェーン・マネジメントにおける在庫形成の延期と投機」『関西大学商学論集』第64巻第4号, 関西大学商学会, 35-49ページ, 3月刊。
- 村上 啓介 “Time-space network model and MILP formulation of the conflict-free routing problem of a capacitated AGV system” *Computers & Industrial Engineering*, Vol.141, Elsevier, pp, 1-10, March.

〈論文〉

- 矢田 勝 俊 “Short-term Impact of Item-based Loyalty Program on Customer Purchase Behaviors”, (co-authored) *The Review of Socionetwork Strategies*, Vol.14, pp.181-192, April.
 “Taku Ohashi, Danhua Wang, Shusaku Tsumoto, How Shoppers Walk and Shop in a Supermarket”, (co-authored) *Proc. of ICDM Workshop 2020, IEEE*, pp.1-5, (in press)
 “Duration of Price Promotion and Retail Profit: An In-depth Study Based on Point-of-sale Data”, (co-authored) *Journal of Retailing and Consumer Service*, Elsevier, Forthcoming.
- 横山 恵 子 [非営利組織における事業承継問題と後継者育成問題] (共著) 『金城学院大学論集 (社会科学編)』 第17巻第1号, 52-64ページ, 9月刊。
 「国際協力NPOの事業承継の事例分析：認定NPO法人アクセスー共生社会をめざす地球市民の会」(共著) 『関西大学商学論集』 第65巻第2号, 関西大学商学会, 13-22ページ, 9月刊。
 「NPOの事業承継の成否の規定要因に係る文献研究」 『関西大学商学論集』 第65巻第3号, 関西大学商学会, 103-116ページ, 12月刊。
- 吉田 友 之 「宮城県所在貿易業者が使用するトレード・タームズに関する時系列的考察－2019年アンケート結果の追加版－」 『関西大学商学論集』 第65巻第1号, 関西大学商学会, 59-76ページ, 6月刊。
 「愛媛県所在貿易企業における取引契約上の留意点に関する時系列考察－2018年アンケート結果の追加版－」 『関西大学商学論集』 第65巻第2号, 関西大学商学会, 23-37ページ, 9月刊。

〈研究ノート〉

- 徳 永 昌 弘 「ロシア極北の資源開発と先住民問題：『ヤマルのパラドクス』の分析を中心に」 (共著) 『地域研究 (JCAS Review)』 第20巻第1号, 地域研究コンソーシアム, 161-181ページ, 3月刊。
- 藤 岡 里 圭 How Department Stores Created Kimono Fashion Trends in Japan, *Working Paper Series*, No.40, 関西大学商学会, pp.1-16, June.
- 吉田 友 之 「輸出取引の仕組み11－貿易取引に関する本論－」 『OITA Trade & Views』 第128号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社) 大分県貿易協会, 5ページ, 1-2月刊。
 「最新版インコタームズ2020年規則の解説1－インコタームズ2020年版の概要(上)－」 『OITA Trade & Views』 第129・130合併号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社) 大分県貿易協会, 1-2ページ, 3-6月刊。
 「最新版インコタームズ2020年規則の解説2－インコタームズ2020年版の概要(下)－」 『OITA Trade & Views』 第131号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社) 大分県貿易協会, 4-5ページ, 7-8月刊。

〈研究ノート〉

- 吉田友之 「最新版インコタームズ2020年規則の解説3－インコタームズ2020年版で規定されたトレード・タームズⅠ－」『OITA Trade & Views』第132号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社) 大分県貿易協会, 4ページ, 9-10月刊。
「最新版インコタームズ2020年規則の解説4－インコタームズ2020年版で規定されたトレード・タームズⅡ－」『OITA Trade & Views』第133号, ジェトロ大分貿易情報センター・(一社) 大分県貿易協会, 4-5ページ, 11-12月刊。

〈資料・その他〉

- 石田和之 「コロナ禍で変わる社会経済環境と今後の方向性」『税理』7月号, ぎょうせい, 2-8ページ, 7月刊。
「(講演録) 地方税原則と地方税の体系」『租税研究』850号, 公益財団法人日本租税研究協会, 52-78ページ, 8月刊。
「最近の固定資産税の傾向」『資産評価情報』資産評価システム研究センター, 3-10ページ, 11月刊。
「連載 地方税制温故知新」月刊『税』ぎょうせい, 1月～12月。
- 小井川広志 「コロナ禍の世界・東南アジア：さらなる域内協力深化の契機となるか」外務省監修・都市出版社刊『外交 Vol.61 緊急特集：新型コロナと闘う』68-73ページ, 5月刊。
- 杉本貴志 「(インタビュー 風間志信・小野光司氏) 生協とプラスチック問題～いかに、どこまで、減らせるのか?」『くらしと協同』32号, 3-12ページ, 3月刊。
「(インタビュー 岸村小太郎氏) 業界サイドは考える～適材適所の使用とリサイクルの推進を」『くらしと協同』32号, 13-22ページ, 3月刊。
「特集 サステイナブル・コミュニティ＝やさしく, しなやかに続く地域をつくる」『くらしと協同』32号, 23ページ, 3月刊。
「連載解題 世界の協同組合研究」『協同組合研究誌にじ』672号, 56-60ページ, 6月刊。
「エンカル消費～それは何をめざすものなのか」『共済と保険』743号, 36-41ページ, 7月刊。
- 田村香月子 「地方債調達の多様化と市場化」『セミナー年報2019』関西大学経済・政治研究所, 117-140ページ, 3月刊。
- 辻美枝 「租税法学界の動向」『家族と税制』租税法研究第48号, 租税法学会, 有斐閣, 134-150ページ, 6月刊。
- 徳永昌弘 「ヤマル半島の資源開発とネネツ人遊牧民：『我々の土地』はどこに?」(共著)『ロシアNIS調査月報』2020年4月号, 30-34ページ, 4月刊。
「ロシア語の経済学」『ポストーク』第43号, NPO法人ロシア極東研, 4-7ページ, 10月刊。
- 中 道 靖 「会計時評 管理会計の有用性 -企業とのMFCAプロジェクトを通して」『企業会計』第72巻第5号, 中央経済社, 4-5ページ, 5月刊。
「会計時評 会計研究で国際貢献するとは -海外の査読雑誌を参考に」『企業会計』第72巻第6号, 中央経済社, 4-5ページ, 6月刊。

〈資料・その他〉

- 中 邑 光 男 「tearは複数形でも用いられるのか?」『英語教育』Question Box, Vol.68 No.11, 78-79ページ, 大修館書店, 1月刊。
「in [at, on] his second trialのニュアンスの差について」『英語教育』Question Box, Vol.68 No.12, 78-79ページ, 大修館書店, 2月刊。
「国名とa countryの同格表現について」『英語教育』Question Box, Vol.69 No.1, 78-79ページ, 大修館書店, 4月刊。
「『パソコンで(手紙を書く)』はon a computerかwith a computerか」『英語教育』Question Box, Vol.69 No.2, 79-81ページ, 大修館書店, 5月刊。
「It's fine today.とIt's a fine day today.」『英語教育』Question Box, Vol.69 No.4, 83-85ページ, 大修館書店, 7月刊。
「power lunchに『有力者の』という含意はあるのか」『英語教育』Question Box, Vol.69 No.5, 80-82ページ, 大修館書店, 8月刊。
「teleworkは和製英語か」『英語教育』Question Box, Vol.69 No.7, 80-81ページ, 大修館書店, 10月刊。
「elderlyは失礼に響くのか」『英語教育』Question Box, Vol.69 No.8, 81-82ページ, 大修館書店, 11月刊。
- 西 岡 健 一 「製造業におけるビジネスのサービス化戦略とは」『SIHQ Press』Vol.29, 4-7ページ, 2月刊。
“Consumer Risk Perceptions toward interactive Services”, (co-authored) *book of proceedings on 5th Colloquium on European Research in Retailing*, pp.377, September. (ISBN 978-84-09-23403-5)
- 藤 岡 里 圭 Lessons to Learn from Japanese Retailers on Natural Disaster Recovery, *Essay Contest: What Lessons Can History Provide to Companies and Managers Currently Coping with the Impact of COVID-19?*, <https://www.historylessonscovid.org/>, pp.1-5, May (with Tatsuro Watanabe).
- 宮 崎 慧 「ベイズ・モデリングを利用したマーケティングの高度化」『社会と調査』第25号, 一般社団法人社会調査協会, 31-37ページ, 9月刊。
- 吉 田 友 之 「2019年度貿易実務セミナー・インコタームズ2020」テキスト, 大阪商工会議所, 1-29ページ, 1月刊。
「2019年度貿易実務セミナー・インコタームズ2020 (資料編)」テキスト, 大阪商工会議所, 1-7ページ, 1月刊。
「2019年度春季貿易講座(輸出入編)」テキスト, (一社)大分県貿易協会, 輸出編1-16および輸入編1-15ページ, 2月刊。
「2019年度春季貿易講座(輸出入編)」資料, (一社)大分県貿易協会, 1-14ページ, 2月刊。
「インコタームズ2020と企業リスクの攻略」テキスト, ゲイル(株), 1-5ページ, 2月刊。
「2020年度春季貿易実務セミナー(輸出入編)」テキスト, 大阪商工会議所, 1-44ページ, 8月刊。

〈資料・その他〉

- 吉田友之 「2020年度春季貿易実務セミナー（資料編）」テキスト，大阪商工会議所，1-28ページ，8月刊。
- 「2020年度貿易実務セミナー・インコタームズ2020」テキスト，大阪商工会議所，1-30ページ，9月刊。
- 「2020年度貿易実務セミナー・インコタームズ2020（資料編）」テキスト，大阪商工会議所，1-8ページ，9月刊。
- 「国際商取引契約とINCOTERMS」『令和2年度国際複合輸送士資格認定講座用テキスト（東京/大阪開催）』，（一社）国際フレイトフォワーダーズ協会，1-25ページ，10月刊。
- 「貿易実務－インコタームズ2020のエッセンス－」ウェブセミナーテキスト，（一社）日本商事仲裁協会，1-26ページ，12月刊。

〈書評〉

- 佐伯靖雄 横井克典著『国際分業のメカニズム』（同文館，2018年）『産業学会研究年報』No.35，産業学会，158-159ページ，3月刊。
- 中邑光男 「『オスカー・ワイルドで学ぶ英文法』：英文法と英文学の幸せな融合」『英語教育』Vol.69 No.8，94ページ，大修館書店，11月刊。
- 藤岡里圭 橘川武郎『イノベーションの歴史—日本の革新的企業家群像—』（有斐閣，2019年）『日本ベンチャー学会誌』第36号，日本ベンチャー学会，115-116ページ，9月刊。
- Hori, Kazuo and Mitsuru Hagiwara (eds). "Sekai no kōjō" eno michi - 20-seiki higashi asia no keizai hatten [The road to the "world's factory" - The economic development of East Asia in the twenty-first century]. Kyoto: Kyoto University Press, 2019, *Japanese Research in Business History*, 37, Business History Society of Japan, p.84, November.
- 水野一郎 孫美灵著『会計の国際化と制度設計』（中央経済社 2020年3月刊）『産業経理』VOL.80, No.3, 140-141ページ，10月刊。

〈学会・研究会〉

- 小井川広志 「ゴムからアブラヤシへ・マレーシアに見る脱植民地過程の連続性・不連続性」[ICUアジア文化研究所・JFE21世紀財団共催シンポジウム「いま問われるアジア共生の道：アジア歴史研究の視点から」オンライン開催，11月21日。
- 太田浩司 自由論題報告I第1会場（司会），日本会計研究学会第79回全国大会，北海道大学・北星学園大学，オンライン開催，9月5日。
- 岡照二 "Accounting for Natural Capital in Japanese Companies: From Biodiversity Conservation to Value Creation of Natural Capital"（共同報告），Business, Strategy and the Environment Special Issue Workshop, Audencia Business School, Paris, France (Online), April 3.
- 「包括的成長戦略のためのBSCの適用可能性」（共同報告），日本会計研究学会第79回大会，北海道大学・北海学園大学，オンライン開催，9月5日。

〈学会・研究会〉

- 岡 照 二 「日本企業における水マネジメント・水会計の意義と可能性」, 日本社会関連会計学会第33回全国大会, 立命館大学, オンライン開催, 10月31日。
- 木 村 麻 子 Sustainability management control system and organizational façade: Longitudinal transition from symbolic statement to substantive actions, co-authors, Hiroyuki Suzuki, Norio Sawabe, 3rd Bristol Kyoto Workshop for Qualitative Research, Bristol University, オンライン開催, August 18.
「原価企画の今日的課題と対応に関する研究」(共同報告) 中間報告, 日本管理会計学会全国大会, 名古屋商科大学, 8月29日。
(司会), 日本管理会計学会全国大会, 名古屋商科大学, 8月29日。
「サステナビリティ・マネジメント・コントロール・システム研究の現状と課題: サーベイ研究を対象にした文献レビュー」金 宰弘 氏 (関東学園大学)・東田 明 氏 (名城大学)、社会関連会計学会, 立命館大学, オンライン開催, 11月1日。
- 佐 伯 靖 雄 「日系自動車部品企業の東南アジア調達戦略」産業学会2019年度第2回自動車産業研究部会 (中部), 立命館大学, 1月11日。
「テスラの事業戦略研究・序説」産業学会第58回全国大会, オンライン開催, 6月14日~6月21日。
「デンソー・東南アジア事業の分業構造と現調化: DNMYの事例」産業学会2020年度第1回自動車産業研究部会 (中部), オンライン開催, 7月18日~24日。
「中島裕喜著『日本の電子部品産業: 国際競争優位を生み出したもの』名古屋大学出版会, 2019年をめぐって」京都大学大学院経済学研究科2020年度第3回史的分析セミナー, オンライン開催, 10月24日。
「テスラの事業戦略からみたxEV市場の成長」立教大学EV研究会, オンライン開催, 11月17日。
「テスラの事業戦略研究・序説」関西大学商学会研究会, オンライン開催, 11月18日。
- 高 内 一 宏 “Consumer-benefiting transport cost: The role of product innovation in a vertical structure,” 2020年度日本経済学会春季大会, 九州大学, オンライン開催, 5月31日。
- 高 屋 定 美 「英国による金本位制復帰の選択に関する政策過程の実証分析」(前田直哉神戸松蔭女子学院准教授との共同発表) 日本金融学会歴史部会, オンライン開催, 8月1日。
「ユーロの国際的役割」日本EU学会2020年研究大会, オンライン開催, 11月8日。
- 田 中 孝 憲 “The formation of banking relationships: evidence from bank failures”, 日本経営財務研究学会第44回大会, 桜美林大学, オンライン開催, 10月4日。
- 千 葉 貴 宏 「店舗接客スタッフによる来店者への声掛け行動の効果についての実証研究」日本商業学会関東部会報告会, オンライン開催, 9月26日。
- 辻 美 枝 Global Restructuring of Insurance Industry and Tax, The 1st Croatian - Japanese conference “Contemporary problems in economics”, online, June 16
「年金に対する課税のあり方」第114回関大租税法研究会, オンライン開催, 7月24日。

〈学会・研究会〉

- 辻 美 枝 「生命保険会社の契約者配当に関わる法人税課税について－日本とドイツの比較－」2020年8月度保険学セミナー，オンライン開催，8月29日。
- 徳 常 泰 之 「保険会社の情報公開－Webを通じた情報公開の視点からの考察－」保険学セミナー（大阪），AP大阪淀屋橋，1月11日。
- 徳 永 昌 弘 «Локализм и территориальная идентичность как ресурс аборигенности коренных народов российской Арктики» (соавтор) Международная научно-практическая конференция «Муниципальная власть и местное самоуправление», Северо-Кавказский институт Всероссийского государственного университета юстиции, 28-29 февраля. [“Localization and Territorial Identity as a Resource for Aboriginality of Indigenous People in the Russian Arctic” (co-authored) International Academic and Practical Conference “Municipal Authority and Local Autonomy”, North Caucasus Institute, All-Russian State University of Justice, February 28-29.]
- “Business and Language: Specific Features of the Russosphere in Central Asia (Uzbekistan and Kyrgyz)” (co-authored) Kyoto International Workshop, Kyoto Institute of Economic Research, Kyoto University (KIER), March 4.
- 「ロシア極北の資源開発と先住民問題：『ヤマルのパラドクス』の分析を中心に」（共同）北極域研究加速プロジェクト（ArCS II）社会文化サブ課題2「エネルギー資源開発と地域経済」ワークショップ，北海道大学，7月18日。
- 「社会的紐帯による国際貿易及び海外直接投資の誘引効果：中東欧・旧ソ連諸国の実証研究に関するメタ分析」一橋大学経済研究所定例研究会，オンライン開催，9月16日。
- “Arctic Energy Business in Russia: From the Perspective of Japan’s Foreign Direct Investment (FDI)” Association for Slavic, East European, and Eurasian Studies (ASEEES), 2020 Annual Convention, Online, November 6.
- 「中東欧・旧ソ連諸国における社会的紐帯と国際経済関係」京都大学経済研究所共同利用共同研究拠点・一橋大学経済研究所共同利用共同研究拠点／ロシア研究センター合同コンファレンス「新興市場の比較経済分析：中国・ロシア・東欧」富山国際会議場，12月19日。
- 中 嶋 道 靖 “Accounting for Natural Capital in Japanese Companies: From Biodiversity Conservation to Value creation of Natural capital” (S. Oka, Q. Wu and M. Nakajima), ONLINE using Go To Meeting: <https://www.gotomeet.me/DelphineGibassier>, Business, Strategy and the Environment Special Issue Workshop: Business, Society, Biodiversity & Natural Capital, April 3.
- 「原価企画におけるライフサイクル直接原価の計算の必要性について」（田中雅康との共同報告）日本管理会計学会2020年度年次全国大会，名古屋商科大学大学院名古屋校，8月28日。
- 「ESGと管理会計」統一論題，日本会計研究学会関西部会，関西学院大学，オンライン開催，12月19日。

〈学会・研究会〉

- 西村 成 弘 “Networking Wireless Patents Worldwide: How Did Marconi and Telefunken Manage Global Technology Flows?”, BHC 2020 Annual Meeting, Charlotte, NC, 3月14日。
「多国籍企業による技術移転と特許管理：英マルコーニ社1896-1918」多国籍企業学会第76回東部部会6月例会，オンライン開催，6月13日。
- 朴 泰 勲 “Effects of intrafirm Scientific research and ego networks on relationship between interfirm community networks and innovation performance”, 2020 Korea Association of Global Trade & Management International Webinar, August 28.
- 馬場 英 朗 「公会計情報に基づく財務指標—吹田市のケースからみた活用可能性」(共同報告) 政府会計学会第4回年次大会，オンライン開催，8月22日。
- 原 拓 志 “The MAIS Approach: a New Tool for Analyzing and Facilitating Innovation”, The 4S/EASST Conference 2020 (Society for Social Studies of Science), Online, August 19.
「技術システムの安全と組織マネジメント」，関西大学商学会研究会，オンライン開催，11月18日。
「放射光施設が形成する社会物質的エコシステム」(桑田敬太郎・松嶋登との共同報告) 科学技術社会論学会第19回年次研究大会，神戸大学・オンライン開催，12月5日。
- 細見 正 樹 「職場環境が在宅勤務利用に対する上司の態度に与える影響」(共同報告)，日本労務学会第50回全国大会，神戸大学，オンライン開催，7月19日。
「在宅勤務制度の利用促進に関連する職務特性」(共同報告)，日本労務学会第50回全国大会，神戸大学，オンライン開催，7月19日。
- 細見 正 樹 “Does task characteristics enhance affective commitment? It depends on abusive supervision” (with D. Ghosh), The 2020 Academy of International Business Southeast Asia Regional Conference, Hang Seng University (Online), December 4.
- 横山 恵 子 「NPOの事業承継の成否の規定要因」(共同報告) 日本ベンチャー学会第23回全国大会，早稲田大学，12月5日。
「パレーシアの企業家の理論的射程」(共同報告) 日本ベンチャー学会第23回全国大会，早稲田大学，12月6日。

〈講演会〉

- 石田 和 之 「地方税原則と地方税の体系」日本租税研究協会，オンライン開催，6月16日。
「地方税のあり方～現状と今後の展望～」別府市議会，別府市，12月14日。
- 小井川 広 志 「ポスト・コロナの世界経済のゆくえ：東南アジアのコロナ事情と展望」関西大学・産経新聞共催「新型コロナをどう生きぬくか(第4回)」オンライン開催，11月30日。

〈講演会〉

- 岡 照 二 「SDGs いま考えるべき水の未来」, 大阪市立大学×大阪府立大学×関西大学 第17回三大学連携事業公開講座, 大阪府立大学, オンライン開催, パネルディスカッション登壇者, 11月28日。
- Curtis H.Kelly “What the Social Brain Tells us about Online Learning”, Brown bag lunch (online). University of Albany, USA. August 6.
- “Ask Me Anything Monday. Video Interview”., KoTESOL, Korea. August 6.
- “Adapting a Business Simulation Text. Online Teaching Japan”., Sendai JALT. August 27.
- “Teaching online: Advice from the Brain”., w/Amanda Gillis-Furutaka, Kyoto JALT. August 29.
- “Panel Discussion on the Brain”., Efficient Language Coaching Global. September 6.
- “Keeping what matters: What we can learn from the neuroscience of learning”., CUP Global Educator, Cambridge University Press, UK. September 10.
- “The Social Brain video interview”, Central Queensland University, Australia. September 15.
- “Emotion in Learning”, Movement & Learning. video interview. Central Queensland University, Australia. September 15.
- “Keeping what matters: What we can learn from the neuroscience of learning”, Oman, online. September 17.
- “The Social Brain. Pune”, India Empty Bucket Group, online. September 20.
- “Stories and the Brain.video interview. Central Queensland University, Australia. September 22.
- “Predictive Processing’ and Educational Neuroscience. video interview. Central Queensland University, Australia. September 22.
- “Key Concepts in the Neuroscience of Language Learning”, Gunma JALT. October 18.
- “Teaching During the Pandemic: Advice from the Brain”, w/Amanda Gillis-Furutaka, Gunma JALT. October 18.
- “Symposium: Predictive Language Processing and Its Role in ELT”, Sendai JALT. October.25.
- “Why our Brains Love Stories: The Neuroscience of Narrative”, Pune, India Empty Bucket Group, online. October 31.
- “Fireside Chat with Curtis Kelly”, video interview: Neuroheart Education, Spain. November 12.
- “Forum: Predictive Processing”, JALT 2020: 46th Annual International Conference on Language Teaching and Learning. November 17.
- “Why Our Brains Love Stories: Insights from the Brain Sciences”, Cambridge Univ. Press, Melbourne, Australia (Webinar). November 19.

〈講演会〉

- Curtis H.Kelly “The Neuroscience of Language Learning”, JALT 2020: 46th Annual International Conference on Language Teaching and Learning, November 22.
 “The Social Brain: How to Take Advantage of it in Online or F2F classes.”, w/ Amanda Gillis-Furutaka, Braz- TESOL MBE SIG, Sao Paulo, Brazil. December 14.
 “2020 Classes: Advice from the Brain”, ELTA (English Language Teachers in Action), Europe. November 16.
- 佐伯靖雄 「xEV(電動車)市場の企業間競争」京都大学経済学部同窓会東京支部経済交流会、学士会館、1月25日。
 「地場協力会組織の比較／中国地方自動車産業に内在する3つの問題性」一般財団法人機械振興協会経済研究所(成果普及セミナー)、ホテルメルパルク広島、2月7日。
 「テスラの事業戦略からみた自動車電動化市場の成長」松風会(第38回)、宝塚ホテル、10月27日。
 「地場協力会組織の比較」「中国地方自動車産業に内在する3つの問題性」鳥取県産業振興機構(鳥取県成果報告会Webセミナー)、オンライン開催(開催本部:鳥取県産業振興機構)、12月15日。
- 清水涼子 「地方自治体における内部統制の構築と運用～ガイドラインの解説と着実な制度導入に向けた留意事項の確認」NOMA行政管理講座(大阪)、一般社団法人日本経営協会関西本部、1月28日。
 「地方公共団体における内部統制制度の導入・実施ガイドライン及び監査基準(案)・実施要領について」日本公認会計士協会兵庫会自治体会計・自治体監査研修会、三宮研修センター、2月3日。
 「改正地方自治法施行後の地方公共団体の監査委員監査の留意点」日本公認会計士協会春季全国研修会、公認会計士会館、2月7日。
- 杉本貴志 「豊かでくらしやすい地域社会の実現をめざして～いまJA、協同組合にもとめられるもの」JAグリーン近江協同組合塾・協同組合学校、JAグリーン近江本店大ホール、1月15日。
 「競争より協同をめざして～協同組合のこれまでの成果と、これから期待されることは何か」岩手県生活協同組合連合会協同組合講座、アイーナいわて県民情報交流センター、1月21日。
 「こくみん共済coopに見る協同組合～協同組合組織の目指すべき未来の姿」2019年度こくみん共済coop中部統括本部主催新任代表委員研修会、名鉄グランドホテル、2月19日。
 「今後の生協の社会的役割～無店舗事業には何が期待されているのか」エフコープ生活協同組合第1回無店舗事業政策策定プロジェクトチーム会基調講演、エムアアイン博多駅前会議室、オンライン開催、8月5日。
 「協同組合の歴史と日本の生協運動への期待」地域と協同の研究センター第12期共同購入事業マイスターコース 第2回、オンライン開催、9月5日。

〈講演会〉

- 杉本 貴志 「生活協同組合と組合員理事の役割」 コープおきなわ新任役員研修，オンライン開催，9月29日。
- 高内 一宏 「生活協同組合と組合員理事」 コープ自然派学習会，オンライン開催，10月7日。
『博士後期課程所属学生向けの就職支援セミナー』 神戸大学経済学研究科，オンライン開催，8月31日。
- 崔 相鐵 「アジアパーク創生のためのメモランダム：開かれたコミュニティとしてのアジアパークを目指すための共通認識を追い求めて」 在日韓国商工会議所兵庫・戦略研究特別委員会，オンライン開催，11月30日。
- 水野 一郎 「付加価値生産性指標の経営管理への活用と実践事例」 関西生産性本主催2020年度生産性向上事例研究会，関西生産性本部，7月15日。
- 矢田 勝俊 「関西大学商学部・商学研究におけるデータサイエンス教育」 招待講演，第6回数理・データ教育研究会，大阪大学数理・データ科学教育研究センター，大阪大学，1月8日。
「商学部におけるデータサイエンス教育の実践」近畿ブロックウェビナー，数理・データサイエンス教育拠点コンソーシアム，オンライン開催，11月24日。
- 横山 恵子 「SDGs達成に必要な教育とは？」 第1回SDGs ONLINE MEETING，オンライン開催，5月22日。
「協働のすゝめとふくみかそ」 福祉未来価値創造大賞2020，関西大学梅田キャンパス，11月20日。

〈受賞・表彰〉

- 中 寛 道 靖 日本組織会計学会 学会賞（論文賞），12月24日。

